進路ニュース

2024年度 1月号　No.312

茨城県立土浦湖北高等学校

進　路　指　導　部

あけましておめでとうございます

令和7年を迎えました。本年も皆さんが一日一日を大切に過ごし、それぞれの目標や進路希望が達成されることを願っております。

さて、来る 1月18日(土)・19日(日)には大学入学共通テストが行われます。全国の志願者数は49万5171人で、前年度と比べて3257人増え、増加率は0.7%。昨年に続いて志願者数が50万人を下回りましたが、共通テスト以前に行われていた「大学入試センター試験」も含めて、7年ぶりの増加となりました。また、現役生の志願者数は42万5968人で、前年より6434人(1.5%)増加しました。2025年3月に高等学校等を卒業見込みの者は前年と比べて9772人(1.1%)増えますが、この比率を上回る志願状況となりました。一方、既卒者の志願者数は6万4974人で4.8%減少し、共通テスト志願者に占める既卒者の比率は13.1%と過去最低となりました。2025年度の共通テストは、2022年4月に導入された学習指導要領の新しい教育課程に対応した最初の試験となります。教科、科目構成や試験時間などの変更点も多くなります。

本校からは９５名が出願しており、18日(土)・19日(日)に筑波大学の各試験場において受験します。受験する皆さんは、17日(金)の本校での事前指導(出陣式)の後、各自試験場へ移動し、案内を見て集合場所や待機場所・試験教室を確認するなど、可能な範囲で試験場の下見をしてください。また、新型コロナ感染症やインフルエンザ等への感染対策を徹底し万全の体制で試験に臨んでください。受験する皆さんが実力を発揮し、大いに健闘されることを祈っています。

１・２年生は、1月中旬に模擬試験が予定されています。入試や模擬試験にはテスト直前だけの詰め込み型の勉強では対応できません。毎日集中して勉強することを習慣化し、知識を蓄積することで本当の学力が身につきます。受験本番を意識して模擬試験に取り組むように心がけてください。更に、模試受験後は必ず振り返りをして自分の弱点を知り、次回の模試に活かしていくようにしましょう。

《　１月の進路関係行事　》

17日（金）	公務員講座
18日（土）	英語検定
18日（土）・19日（日）	大学入学共通テスト（３年）
	※17日（金）出陣式
	20日（月）自己採点
21日（火）	進研模試（１年）
21日（火）～22日（水）	進研模試（２年）
25日（土）	漢字検定
28日（火）～31日（金）	定期考査Ⅴ（１～３年）

【今後の入試の日程】

〇国公立大学の２次試験のスケジュール

共通テスト翌日に校内で自己採点を行います。その自己採点の結果と大手予備校各社の合否判定を参考に、担任の先生との面談を経て出願先を最終決定します。2025年度入試の国公立大学２次試験の出願期間は、1月27日(月)～2月5日(水)です。共通テストの結果を見てから出願校を決め、願書を取り寄せて出願することも可能ですが、この時期は私立大学および国公立大学２次試験対策に忙しい時期でもあるので、受験する可能性のある大学の願書は余裕がある時期にあらかじめ入手しておきましょう。また、国公立大学でもインターネット出願の導入が進んでいますので、自分が出願する大学の出願方法を確認しておきましょう。

〇私立大学の個別試験のスケジュール

私立大学の個別試験の出願期間は、1月上旬から中旬頃に1～2週間の期間を設けている場合が多くあります。近年はインターネットによる出願受付を導入している大学が急速に増えています。インターネット出願は、わざわざ紙の願書を取り寄せる必要がなく、24時間出願できるなど、さまざまな利点があります。ただし、インターネット出願であっても、調査書などは別途郵送で送る必要があるので、締め切り日から余裕をもっての出願を心がけましょう。私立大学の共通テスト利用入試には、共通テスト本試験よりも前に出願を締め切る「事前出願」型と、共通テストを受験してから出願できる「事後出願」型がありますが、「事後出願」型であっても出願できる期間は共通テスト本試験の数日後までとなっている大学が多いので、じっくり考えている余裕はありません。したがって、出願する可能性のあるすべての大学について、あらかじめ出願書類を用意しておきましょう。特に高校で発行する調査書は発行までに1週間程度かかると考え、早めに依頼してください。

【今後の留意点】

〇受験直前の学習は、受験勉強の総仕上げとして過去問演習に取り組むこと、すべての科目をまんべんなく勉強すること、発展的内容より基礎固めを重視することなどが重要です。
〇自宅から離れた場所にある大学を受験する場合は、宿泊・交通手段の確認・予約を早めにしておきましょう。
〇規則正しい生活を送り、新型コロナウイルス感染症・風邪・インフルエンザなどの予防に努めましょう。